

case 01

林業

相双農林事務所
富岡林業指導所

(平成29年度採用)

わたしを表すキーワード

5

keyword 01

#林業女子

林業に関わる女性は民間問わず増えており、活躍が期待されています。「林業女子」という言葉も広く使われるようになってきました。

keyword 02

#アフター5は有意義に！

平日も仕事のオンオフのメリハリをつけるため、職場の同世代の同僚と食事に行くなど、定時後の時間を楽しんでいます。

keyword 03

keyword 04

#山が好き

#海も好き

keyword 05

#好奇心



略歴

H29～H30 農林水産部 森林保全課

H31～R3 南会津農林事務所 森林林業部 森林土木課

R4～現在 相双農林事務所 富岡林業指導所

ふくしまの森林を豊かに、魅力ある林業を！

現在は、林業職のメインとなる森林整備業務を担当しています。間伐などの森林整備は、木材生産だけでなく、森林の保全にもつながります。実際に現場に赴き、山の状態を見ながら仕事を進めていく事にやりがいを感じています。

林業職の仕事内容は幅広く、山地災害から住環境を守る治山事業や、きのこなどの特用林産物の栽培指導など多岐にわたり、様々な分野に挑戦できることも魅力の一つです。

県職員を目指した理由

福島県出身ですが、震災を機に福島県を一度離れることになりました。ふるさとの福島県に戻り、地元の力に少しでもなりたい！という思いと、大学で専攻した「林業」が結びつき、県職員の林業職を志望しました。



とある一日のスケジュール



印象に残っている経験・エピソード

林業は木を伐って終わりではありません。業務で木材市場や製材工場を訪ねた際、山で育った木が、市場での売買を経て、各工場で製品に加工される一連の流れを実際に目で見て、感慨深くなりました。伐採後は植林を行い、また新しいサイクルが始まります。この仕事のスケールの大きさを実感した時のことが、印象深く記憶に残っています。



福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



福島県の林業は、原発事故の影響により、他の地方自治体にはない業務の困難さを抱えています。特に富岡林業指導所管内では、場所によっては木材の放射線量を意識せざるを得ない状況が未だに続いています。

他の職員や地元の方々と協力しながら、福島県の森林再生と林業振興に挑んでいきたいと考えています。

(令和5年3月現在)